

市議会だより

第28号
2011.2.1

議会報告会が開かれました

後期東御市議会がスタート……………	2~3
市民に開かれた議会を目指して…	4~5
舞台が丘整備スタート……………	6~7
常任委員会レポート……………	8~9
市政を問う……………	10~15
承認・可決した条例等……………	16
話題を追って……………	17
あすの東御市……………	18~19
私の一言……………	20

まゆだま、焼けたかな？
(滋野保育園)

第2回 臨時議会

後期

委員会等の構成が決まりました！

総務文教常任委員会



委員／長越 修一



委員／依田 政雄



委員／蓮見 喜昭



副委員長／櫻井 寿彦



委員長／清水 新一

社会福祉常任委員会



委員／三縄 雅枝



委員／青木 周次



委員／石和 大



委員／阿部貴代枝



副委員長／土屋 伸吉



委員長／山崎美喜子

産業建設常任委員会



委員／堀 高明



委員／小山 義明



委員／町田 千秋



委員／若林 幹雄



副委員長／井出 進一



委員長／依田 俊良

◇上田地域広域連合議会

一部組合議会等議員

清水 新一
山崎美喜子
長越 修一
柳澤 旨賢

委員長 若林 幹雄
副委員長 蓮見 喜昭
委員 土屋 伸吉
委員 阿部貴代枝
委員 櫻井 寿彦
委員 依田 俊良
委員 依田 政雄
委員 長越 修一
委員 柳澤 旨賢

議会広報調査 特別委員会

委員長 依田 政雄
副委員長 阿部貴代枝
委員 土屋 伸吉
委員 櫻井 寿彦
委員 井出 進一
委員 清水 新一
委員 小山 義明

議会運営委員会

◇上田市東御市真田共有
財産組合
町田 千秋
堀 高明

◇川西保健衛生施設組合

井出 進一
青木 周次
依田 政雄

◇北佐久郡老人福祉施設 組合

阿部貴代枝
三縄 雅枝

◇佐久水道企業団

青木 周次

◇小諸市外二市御牧ヶ原 水道組合

蓮見 喜昭
土屋 伸吉
若林 幹雄

監査委員

青木 周次

議会を目指して

一般質問も変わります



議会報告会でのあいさつの模様

初の「議会報告会」が開かれました

昨年10月23日、初めての議会報告会が開かれ約80名の市民の方が参加しました。「議会報告会」とは議員が直接市民の皆さんに議会活動を報告し、あわせて議会活動に対するご意見や市政に対するご提言などをお聞きする会のことです。

準備に一年

議会改革推進委員会の答申にもとづいて、議会報告会の開催が決まったのは一昨年の秋のことです。

その後実行委員会が組織され、報告会開催に向けての取り組みが始まりました。小諸市の議会報告会を視察したり、議会の紹介DVDを作製するなど、準備に一年近くかかりました。

映像による議会紹介

はじめに議会活動の様子を収めたDVDを上映しました。本会議での一般質問や委員会質疑など、議論する議員の様子や雰囲気、迫力を持って映し出されました。

こうした議員の姿を見る機会はあまりありません。参加された市民の皆さんは、議会の様子

の様子を映像で見ることができ新鮮だったようです。次に常任委員長から委員会の活動報告が、プロジェクターを使って行われました。

その後市民の皆さんとの質疑応答がありました。5名の方から発言があり議会側からそれぞれ回答がありました（左ページ参照）。

おおむね好評でした

出席された市民の皆さんからの反応は「議会が身近に感じられた」、「各集落ごとにやって欲しい」、「継続して取り組んでほしい」などおおむね好評でした。DVD上映についても「とてもわかりやすかった。映像があることで興味をもてた」とのご意見をいただきました。

議会改革

市民に開かれた

3月議会から



質問する市民の方

質疑応答の内容

体の議員という認識で活動している。

問 田中駅南口建設については当初3億円が8億円にまで膨らんだ。しかし利用者はごくわずかだ。議会のチェック機能はどう働いたのか。

問 北御牧中学校が縮小傾向にある。将来的なことも見て考えてほしい。

答 田中駅の自由通路は南口開発のためだ。もっと活用されるよう取り組みたい。

答 当市には東部中学と北御牧中とだいたい規模の異なる中学校がある。今後弾力的に通学区の変更についても検討していきたい。

問 滋野選出議員が社会福祉委員会に固まっている。地域ごとの調整をしてほしい。

問 東御市ができて一番変わったのは会派だ。会派が政策提案をするべきだ。議会だよりには会派の活動も載せるべきではないか。要望であるので回答は不要だ。

答 現在会派で割り振っている。議員は担当以外でもできないことはない。東御市全

三三解説

一般質問とは何か

一般質問とは単に市長の所信を聞いたり、事実関係を明らかにすることが目的ではありません。現在の施策を是正させたり、新しい施策を採用させることにあります。

議会改革推進委員会では一般質問の改革にも取り組んでいます。この3月議会からは

一般質問に一問一答導入へ

一般質問のやり方に、これまでの一括質問方式に加えて、一問一答方式を選択できるようになります。

一括質問方式の問題点

一括質問方式とはいくつかの項目をまとめて質問し、まとめて答えてもらうという方法です。質問回数も3回ま

一問一答方式のメリット

これに対し一問一答方式では案件に対する疑問点をひと

つずつ取り上げ、納得いくまで質問、答弁を繰り返します。この方法による質疑は微に入り細にわたるので、議論を十分深めることが可能となります。市民から見ても分かりやすく理解しやすいというメリットがあります。

3月議会の一般質問をご覧ください。ご意見をお寄せいただければ幸いです。

舞台が丘整備スタート

御牧乃湯大規模改修へ



5月連休明けから各課の移転が始まる

補正予算7千300万円可決

一般会計補正予算の主な内容

(単位:万円、1万円未満四捨五入)

舞台が丘庁舎仮設工事費	1,270
県議会議員選挙費	330
住宅用太陽光発電施設導入補助金増	500
住基カード発行システム構築委託料	282
地域介護・福祉空間整備補助金	218
保育園改築工事基本設計プロポーザル謝礼	80
合併処理浄化槽管理システム改修委託料	50
最終処分場施設修繕費	296
松くい虫防除対策事業費増	229
ゆうふるtanaka施設修繕費	150
金原川関連道路整備測量設計委託料	100
小学校校庭遊具撤去・修繕等	225
田中・滋野小学校防火設備修繕工事費	965
海野宿見直し調査委託料増	100
海野宿資料館修繕工事費	390
竹内不忘作品台座修繕費	60
給食センター厨房機器更新	145

平成22年第4回定例会は、12月7日から22日までの16日の日程で開催されました。
議案は平成22年度一般会計補正予算など16件が提案され、それぞれ承認・可決等されました。
一般会計の補正は、歳入歳出予算にそれぞれ7千373万円を追加し、歳入歳出予算の総額を133億6千156万円とするものです。
いよいよ市庁舎の仮設工事が本格化し、舞台が丘事業がスタートします。

まちの将来を見据えて

市庁舎仮設工事・取り壊し、

12月議会で話し合われたこと

太陽光発電施設導入補助金をどう考える

問 旧東部町時代の平成12年度から住宅用太陽光発電施設導入補助金制度が導入されているが、地球温暖化防止につながるCO2の削減量は森林換算すればどのくらいになるか。また、この補助金制度の今後の在り方をどう考えるか。

市民生活部長 CO2の吸収量を換算すると320haの森

林に高さ20mの杉が2万2千本植えてある計算になる。今後も買い取り価格が上がり、設置費用も安くなっているの

金原川関連道路の新設改良の内容は

問 道路橋りょう費の中で、本海野地籍の金原川の国道下の改良工事の新設とはどこがどのようになるのか。

産業建設部長 国道18号線白

鳥台の交差点のバス停から海野へ向かう坂道が、最終的には、人が通るだけの道路となる予定のため、白鳥台団地の旧本海野郵便局の東側に向けた道路を、この改修工事と合わせ新設するものである。

介護施設のスプリンクラーの整備は

問 市内の地域介護の小規模施設のスプリンクラーの整

備は、何か所整備されるか。
福祉課長 今年度、275㎡未満のグループホームも対象となり、昨年の3か所の設置と今年1か所の整備で市内は、すべて整備される。

庁舎の増改築による各課の移転場所を分かり易く

問 舞台が丘設備整備事業による、事務所の移転が始まるが、現在示されているものでは、各課がどこにあるのか非常に分かりにくい。市民に分かりやすい、その対応をどのように考えているか。

総務課長 各課の移転場所や

担当する事務の内容は、広報等で図面も表示しながら、お知らせする。また、案内板を立てたり、駐車場のこともあるので、誘導員を配置して、案内等する予定である。移転は、5月連休明けを予定。

就学援助費の補正理由は

問 小中学校の就学援助費の補正が時々あるが、どのよ

うな理由で受ける方が増加するか。受給者は全体で何名か。
教育部長 理由の一番は、不景気の中の経済的理由や、離婚等により母子家庭になったということである。今回の補正で小学校が190名、中学校は125名を予定している。

第二体育館の耐震改修工事と一緒にできなかったのか

問 第二体育館の地下タンクの施設修繕は、先の耐震改修工事と合わせて出来なかったのか。

生涯学習部長 現在使用はしていないが、地下の重油タンクは、使用しない年数が長くなかったが、今回、消防の査察により、危険性の問題を指摘され、灯油タンク等の関係もあり、2つ合わせて改修するものである。



太陽光発電施設を設置した住宅

員会レポート

総務文教

体育施設等に指定管理制度導入 より市民に開かれた施設に

本委員会は12月20日に付託された条例1件、その他3件について審査し、その後現地調査を行いました。

議案第81号はオフトーク通信を廃止し、地域情報交流施設と市営住宅管理の一部改正をする内容で、原案を可決すべきものと決定しました。

その他の案件では、議案第86号、体育施設、中央公園の

指定管理者を非営利活動法人東御市体育協会に指定、原案を可決すべきものと決定しました。

議案第87号、規約の一部変更で、原案を可決すべきものと決定しました。

議案第88号、上田勤労者福祉センター運営移管に伴う財産処分に関するもので、原案を可決すべきものと決定しま

社会福祉

柵津保育園・卒園式は新しい園舎で

本委員会は、12月20日に付託された条例改正案2件、陳情5件について審査し、その後、現地調査を行いました。

条例改正案では、議案84号「東御市子育て支援センター」条例の一部を改正する条例、「議案第85号「東御市保育所条例の一部を改正する条例」の審査を行い、2議案を可決すべきものと決定しまし

た。

陳情を審査した結果、陳情第35号、第36号、第37号、第38号は、不採決すべきものと決定しました。陳情第39号は採決すべきものと決定しました。

現地調査は、市民病院人工透析病棟増築工事の現場を視察しました。広く利用しやすい病室として、1月末完成予

した。

現地調査は、コミュニティFM放送局「エフエムとう



「エフエムとうみ」にて開局後の状況を聞いた

定、2月中には引っ越しをしたいとの予定で工事がされていました。

柵津保育園は、緑色の屋根と外壁の工事が終了し、床暖工事等内部工事が進められていました。集中玄関になっているのが特徴とのことです。2月28日入舎を目指して、工事がされていました。

柵津小学校児童クラブでは、指導員から部屋の使い勝手や子どもたちの様子をお聞きしました。

和小学校児童クラブでは、

み」が10月3日開局、周波数は78・5MHzです。

社長のあいさつの後、局長より説明をお聞きし、経営の難しさや、わかりやすく、正確に伝えること、また、番組の編成についても大変のよう

です。

「開局して2か月半、まだまだ課題はありますが、スタッフ一同頑張りますので、市民の皆様の温かいご支援と、ご理解をお願いします」との思いをお話しされたのが印象的でした。

部屋の利用の仕方や子どもたちのクリスマス会のようなを見せていただきました。



柵津小学校児童クラブで子どもたちの様子を聞いた

常任委

産業建設

TPP交渉参加反対を 求める請願採択!

本委員会は、12月17日に付託された条例1件、請願、陳情各1件について、審査を20日に行いました。

●議案第89号市の区域における小諸市市道の路線の認定について

これは、小諸市の深沢水系において、東信森林管理署が行っている遊歩道整備事業に関する事で、当市の観光施策

へも生かされるよう意見も出され可決されました。

●請願第8号環太平洋戦略的経済連携協定(TPP)交渉参加反対を求める請願書採択すべきものと決定しました。

日本がTPPに参加した場合、どの程度の影響が出るかという試算では、内閣府、農林水産省、経済産業省の結

果が大きく異なっており、TPPにより関税が撤廃された場合、食料の安全保障が置



金原川国道横断工事を現地調査

き去りにされ、国内生産額の大幅な減少、地域の雇用の減少、食料自給率も下がると危惧されるとの意見が多く出されました。

●切れ目ない中小企業支援及び金融支援を求める陳情書

厳しい経済状況の中、支援制度が引き続き継続するように、採択され意見書を関係大臣に提出しました。

現地調査・海野バイパス・金原川国道横断工事・ゆうふるtanaka

東御市

議会のうごき

11月

- 4日 東北信9市議会正副議長会
- 5日 東部湯の丸IC関連道路網整備促進期成同盟会総会
- 6日 OTAふれあいフェスタ
- 8日 全国高速自動車道市議会協議会理事会
- 9日 議会運営委員会
ナノテクカフェ「国の科学技術予算が長野地域においてどのような成果をもたらしているか」
- 10日 しなの鉄道沿線議長連絡会
- 10日～12日 会派さわやかな風の会視察研修
- 14日 東御市美術会発足60周年記念展オープニングセレモニー
根っこの会10周年記念式典
- 15日～17日 会派公明党視察研修
- 16日～17日 会派太陽と風の会視察研修
- 18日 平成22年第2回臨時会
- 19日 湯の丸冬山安全祈願祭
部落解放・人権政策確立市町村懇談会
- 22日 帝国石油ブースターステーション竣工式
- 29日 議会運営委員会

12月

- 7日 平成22年第4回定例会開会
- 10日 議会全員協議会
- 14日 国道18号上田バイパス第二期工区建設促進国関係機関要望活動
- 15日～16日 平成22年第4回定例会一般質問
- 17日 平成22年第4回定例会総括質疑・委員会付託
- 18日 加沢公民館オープニングセレモニー
- 20日 平成22年第4回定例会常任委員会
- 21日 平成22年第4回定例会正副委員長会議
- 22日 平成22年第4回定例会閉会

1月

- 9日 消防出初式
- 11日～13日 会派太陽と風の会視察研修
- 13日～14日 県市議会議長会
- 18日 上田地域市町村議会議員研修会
- 19日～20日 議会運営委員会・議会広報調査特別委員会視察研修
- 21日 こんにちは県議会です(政策タウンテーブル)
- 24日 議会運営委員会

議員
11人

市政を問う

議員の
問い

市からの
答え

一般質問は、とうみケーブルテレビ、上田ケーブルビジョン及びエフエムとうみで中継しています。

小山 義明

- ・「歴史的風致維持向上計画」とは何か
- ・西海野に当面計画されている3つのバイパスについて
- ・TPP受け入れは東御市の農業、経済でプラスになるか
- ・身体教育医学研究所の教育研究の成果の活用について

阿部貴代枝

- ・住民サービスについて
- ・地域の温かさの中で暮らせるために
- ・消防団の団員加入推進について

土屋 伸吉

- ・東御市観光ビジョンについて
- ・舞台が丘公共施設整備事業関係の工事発注方針について

依田 俊良

- ・ジェネリック医薬品について
- ・コスト意識について

石和 大

- ・東御市の将来について
- ・子どもたちの明日のために

若林 幹雄

- ・「協働のまちづくり」実現のために市民の意見を吸い上げるしくみが必要ではないか

三繩 雅枝

- ・市民力で「B級グルメ」を推進し、新しい食文化を育て地域活性化に取り組もう
- ・景気後退の中で市民の安心と安全を確保する取り組みが必要だ
- ・里親制度について
- ・国民読書年によせて
- ・期日前投票所における手続きの簡素化を

山崎美喜子

- ・住宅リフォーム助成制度の創設について
- ・国民健康保険について

櫻井 寿彦

- ・市道県・東深井線(市道バイパス)の整備計画について
- ・田中保育園の改築計画について

蓮見喜昭

- ・市民参加型の事業仕分けについて
- ・信州DC(デステイネーションキャンペーン)について

依田政雄

- ・妊婦健診項目にHTLV-1抗体検査導入について
- ・コミュニティFM放送について
- ・買い物弱者支援について

の質問をした。

問 TPP参加は日本農業に重大な影響を与え、参加反対の表明をすべきである。

市長 国内の農業をどう維持し食料自給率を上げていくのか大きな課題だ。将来を見据えて、今後どのような農政をやっていくかを大きく考えていく時代だ。

農業委員会 農産物にも例外なく関税を廃止するTPP参加は、日本農業に壊滅的な被害を与える。

歴史的風致維持向上計画とは何か

問 この計画はどんなものか。

産業建設部長 歴史的風致を維持向



小山 義明議員

問

TPP参加問題について

答

食料自給率を上げていくのが課題だ

上させ次世代に引き継ぐためのまちづくり計画である。海野宿を核として本海野、西海野北国街道沿いの地域を市でも特に歴史的風致の維持向上を重点的にすすめたい。

西海野バイパス問題について

問 18号線上田バイパス、西海野バイ

パス、国道152号バイパスの進捗状況はどうか。

産業建設部長 上田バイパスは対策協議会が設置された。西海野バイパスは年内に地権者説明会を行う。152号バイパスは、1月に検討委員会が予定されている。

※他に身体医学研究所の成果の活用



海野宿を核に歴史的風致の維持向上が重点的に進められる



阿部貴代枝議員

問

子ども課の設置を望む

答 連携を密に、位置配置も考慮する

問 子どもに関する行政部門を一つのフロアに集中し、保健福祉、教育の生涯一貫した支援を行うための一元化はできないか。

市長 子ども課については、まず、市長部局と教育委員会との連携を密に

していくこと。舞台が丘整備の中で、連携が取りやすい位置配置を考慮す

べき観点であると認識している。

健康診断の結果を早く知らせて

問 検診結果の通知が遅い。又、検診のお知らせが分かりにくい。

健康福祉部長 検診結果は早く受診者に結果を送付できるよう、事務体制の見直しを図る。お知らせは分かりや



子どもに関する部門の一元化を（紙芝居を見る子どもたち）

すくなるように対応する。
障がいのある方への理解を

問 地域で暮らしていくために多くの障がい等の理解を広めてほしいが。
健康福祉部長 市内における障がい者への理解は5から7割程度。セミナーの開催やつどい等で、幅広く理解されるよう機会を設けている。

古文書館の早急な設置を

問 古文書の保存に古文書館を。
市長 上田広域全体の中で専門館が配置できるよう考えるべき。

慮し、今後具体的に詰めていく。

問 「観光ビジョン」が3月に策定されたが、その後の具合的な動きは。

産業建設部長 「観光まちづくり会議」を組織し、12月初めに第一回目の会議を開催した。

問 「観光ビジョン」に謳われている「田園ゾーン」の具体的施策はどのように展開するのか。

産業建設部長 標高700m～1000mの地域を「田園ゾーン」と位置づけ、既存の観光資源を中心にそれぞれを結びつけ、一つの観光コースを作っていく。

市長 少人数向けの宿泊施設や、大学のゼミの誘致、スポーツ合宿や高地



土屋 伸吉議員

問

「観光ビジョン」で謳う「田園ゾーン」の具体的施策は既存の観光資源を中心に一つの観光コースを作っていく

答

レーニング施設などは、今後有効な顧客の施策と考えている。

問 観光行政における周辺自治体との連携はどのようになっているのか。

産業建設部長 上田地域や東信地域、しなの鉄道等と連携し、広域観光の進展を展開している。

舞台が丘整備事業の工事の発注で、地元経済の活性化を

問 舞台が丘整備事業は多額の発注金額になるが、これを地元経済の活性化に役立つよう考慮すべきでは。

総務部長 それぞれの工事内容を勘案して、地元業者の活用についても配



田園ゾーンに位置づけられる標高700～1000mのエリア



依田 俊良議員

答

促進してゆく

問

ジェネリック医薬品の
取り組みは

問 ジェネリック医薬品とは、先発医薬品の特許期間が過ぎてから、厚生労働省の承認を受けて、他の製薬メーカーから発売される有効成分などは、ほぼ同じで低価格の薬の総称である。国民医療費が、平成20年度は34兆8千億円となり過去最高を更新したと厚労省から発表があった。

医療費に占める薬剤は、7兆4千億円、ジェネリックが普及すれば数千億円から数兆円の医療費削減効果が得られると考えられるが、東御市の取り組みは。

市民生活部長 ジェネリック医薬品希望カードの配布や広報等による被保険者への継続的な周知を行うと

問 合併の特例措置が徐々に薄くなり、交付税の減収等の状況が生じて行くがどう対処していくか。



石和 大議員

答

地域主権社会時代の
東御市をどう構築するか
をさらに推進する

問

問 地域主権時代では、独自性があり、個性的な地域づくりが求められるが、いかに施策するか。

問 県教委の学校訪問で学校側から出された要望はどんなものか。

市長 小学校区単位の地域における地域住民が持つている地域の誇りを、より磨いていくようなシステムづくりが必要だと考えている。

教育長 先生方をもっと手厚く配置してほしい等の要望がある。

問 学力・不登校・非行等の問題があるが、全人教育という信州教育は機能しているのか。

教育委員長 懸念している。県を挙げ



ジェネリック医薬品の普及が望まれる(市民病院)

もに、医師会に協力をお願いしている。薬代が安くなれば、国保財政の健全化が図られるばかりでなく、被保険者の負担も小さくなる。

職員のコスト意識は

問 学校を卒業し市職員となって、民間企業に働く人と同じ意識を持つことは難しいことか。

総務部長 目的意識の醸成、市民満足度の向上を目的とした、各種研修の充実を図り、職員の育成に努める。

て取り組む問題と県教委も認識している。

問 奉仕の心を育てるといふことも重要だと考えるがどうか。

教育委員長 役割を持って生れてきているんだよと問いかけた。



小学校区単位で開催されるまちづくり懇談会



若林 幹雄議員

問 協働のまちづくりを どう進めるのか

答 小学校区単位の 地域組織を構築したい

問 協働のまちづくりは、具体的に一歩踏み出す段階に来ているのではないかと。

市長 小学校区単位の地域組織の構築を進め、地区で発生した重要課題に対して総合的に意思決定できる体制を整えたい。

問 市民合意を進めるやり方に事業

ごとに色合いが異なる。御牧乃湯の銭湯の改修や田中保育園の用地選定では問題を残したのではないかと。

市長 3万2千の市が4つの温泉施設を持つということはこれまで様々な議論がされてきた。田中保育園の場所選定は民主的に進めている。

問 最近B級グルメが注目を集めて



銭湯的施設として全面改修される御牧乃湯

いる。市の取り組みはどうか。

市長 外部のアドバイザーによる食の掘り起こしプロジェクトに取り組んでいる。

問 食の掘り起こしプロジェクトだけでは限界があるのではないかと。地域おこしの運動との連携が必要だ。

市長 とってつけたということではなく、東御市に根っこを張ったB級グルメを育てて行きたい。

※この他東御清翔高校の就職支援平成24年度からの介護保険料引き上げ、環太平洋連携協定(TPP)についても質問した。

問 現在行っているブックスタート事業は10か月健診時に絵本を一冊プレゼントしているが、この内容を充実させてはどうか。

生涯学習部長 幅広い皆様の意見を聞きながら、ブックスタート事業をより充実させ、真の意味で親子のふれあいができるように継続的に実施をしていきたい。

問 読書のすそ野を拡げるためにも生涯学習講座に、本を読むという講座を開設してはどうか。

生涯学習部長 読み聞かせ活動により多くの皆様が参加でき、その後の読書推進活動につながるような開催方



三縄 雅枝議員

問 国民読書年によせて 市の対応は

答 ブックスタートの拡充・読み聞かせ講座を、「読書のまち」宣言を

法を検討し、実施していく。

問 市全体で読書活動の推進を図り学校・家庭・地域の教育力の向上を図るとともに、豊かな心を育むためにも、「読書のまち」宣言をし、読書推進を図ってはどうか。

市長 「読書のまち」宣言ができるそういう市にするため、最大努力を

問 国民読書年によせて 市の対応は

答 ブックスタートの拡充・読み聞かせ講座を、「読書のまち」宣言を

もつてことにあたっていききたい。

※他に里親制度についての質問に対しては、市においてあまり深刻な状況ではないとの事。また、期日前投票の際の宣誓書を自宅という質問については実施の予定はないとのことである。



「読書のまち」宣言に努力



山崎美喜子議員

問

国保税値上げしないで

答

平成23年度は値上げしない

問 国保の都道府県単位の広域化は、市民のためにならず反対である。

来年度は3年に一度の値上げの年だが、値上げを考えているのか。

一般会計からの繰り入れは、来年度も継続すべきではないか。

国保財政調整基金が3億2000万円ある。過大に値上げした分を返して

かどうか。4600万円あれば1世帯1万円引き下げができる。

市民生活部長 広域化で全体で支える仕組みづくりが必要である。税率改定しないでいける。

繰り入れは、最小限と考えている。基金は急激な医療費アップの備えで、返すことにはならない。

どうか。



市役所の国保年金係窓口

問 市長の決意で、安心して医療にかかれる国保にしてもらいたい。

市長 値上げしないよう一般会計から繰り入れする。

住宅リフォーム助成制度の創設を

問 住宅リフォーム助成制度について調査・研究したのか。

産業建設部長 補助率や補助額、施工業者を市内業者に限定するか等を議論したが、制度創設に至っていない。

問 市内業者で気軽に使える制度を、今すぐ検討してもらいたい。

市長 経済対策として検討したい。

問 保育園改築検討委員会へ「現地・駅南口・伊豆宮公園西」の3候補地の概算事業費とその考え方が示された。いずれも「開発行為が必要」とし、7億を超える事業費の説明であった。

現地改築で「開発行為」不要の方法がある。市は承知されていたのか。

健康福祉部長 将来を見据えた保育園改築には一体的な造成が必要であり、開発行為が必要と考えた。

問 「最小の経費で最大の効果」は行政の基本である。現地建て替えに開発行為「要・不要」の比較検討をし議論する必要があると考えるが。

市長 「現地建て替えの努力をすべ



櫻井 寿彦議員

問

田中保育園改築で同意されていない区への対応は

答

状況に応じ説明会を開催し理解をいただき進めていく

き」の話は保育園改築検討委員会の結論と大きく異なる。

問 「田中保育園の移設」が明記された「田中駅南口地域振興計画」(原案)は、いつの庁議で議論されたか。

市長 21年11月17日に討議した。

県・東深井線の整備計画について

問 海善寺方面から来た市道を延長し、消防署横までのバイパス計画が示された。当初から舞台が丘整備構想へ組み入れできなかったのか。

産業建設部長 県の高校再編計画に伴い県教委との協力確認がされ、舞台が丘関連事業として位置付けた。



海野宿南側に建設が進む私立の海野保育園



蓮見 喜昭議員

問 市民参加型の事業仕分けを東御市では行う予定はあるか

答 外部仕分け人による仕分けを公開で行う予定はない

問 長野県や近郊自治体では市民参加型の事業仕分けを行っているが東御市でも行う予定はあるか。

総務部長 事務事業の仕分け、検証は必要と考えるが外部仕分け人による仕分けを公開で行う予定はない。

事務事業の仕分け、チェックは外部の仕分け人に頼るのでなく、議会にお

いて議論していただくことが議会制民主主義の基本であると考えます。

問 議会で議論するのは当然だが、外部仕分け人の入った公開事業仕分け結果をもとに、さらに市側、議会で議論すればもっと市民にわかりやすい議論ができると思うがどうか。

総務部長 まずは東御市手法での仕



他市で行われた事業仕分けの様子

分けを検討し、当市内部の仕分け、事業評価システムをスタートする予定である。

問 内部の仕分けも必要とは思いますが、やはりその仕分けのプロセス、結果等をできる限り市民の皆様にお知らせして、情報公開の一環として風通しがよく、ガラス張りの行政を目指すべきと考えますか。

市長 市民の関心を高めるといいう点でガラス張りは価値があるのでは。今後合併10年目の検証をやる準備に入るプロセスの中で仕分け作業を選択肢の一つに入れ、進めていく。

問 HTLV-1は、ATL(白血病)や排尿障害、歩行障害を引き起こすHAM(せき髄疾患)の原因ウイルスである。これは、母乳を介して母親から感染する。妊婦健診項目に抗体検査導入や授乳指導についてどう取り組むか。



依田 政雄議員

問 妊婦健診項目にHTLV-1抗体検査導入を

答 新年度予算対応に

取り組んでいる

健康福祉部長 23年度において、妊娠初期に抗体検査を受ける事ができるように取り組んでいる、また陽性だった場合、医療機関の指示に沿った授乳指導育児支援を行っていききたい。

コミュニティFM放送について

問 市全域の受信状況と対応等、定時

放送の内容等、また緊急災害時の情報伝達体制等の整備はどうなっているか。

総務部長 電波の弱い地域については、市負担でFM専用アンテナを設置する、定時放送は「ラジオ市報とうみ」の名称で毎日3回行う、災害発生時に市役所から割り込み放送のできる設備を本年度中に整備する。

問 買ひ物弱者支援について

当市の実態と対策はどうなっているのか。

健康福祉部長 買ひ物弱者は推定で700人以上いる。

市長 NPO法人などの設立や活動を支援していく窓口的な機能を、舞台

が丘整備計画の中で、検討する。



市民病院でもHTLV-1の抗体検査は可能

平成
22年

第4回定例会で
承認・可決した条例等

◆議案第76号

東御市一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正（専決処分）

期末・勤勉手当の支給月数を引き下げる。22年度は一般職等：年間4・15月↓4・00月、特別職及び議員：年間3・10月↓3・00月、23年度は一般職等：3・95月、特別職及び議員：2・95月。

◆議案第83号

東御市オフトーク通信条例の廃止等

23年9月30日をもって市オ



オフトーク通信と有線放送は9月30日をもって廃止に

◆議案第84号

東御市子育て支援センター条例の一部改正

東部子育て支援センターの位置を旧東御市商工会館とするものです。

◆議案第85号

東御市保育所条例の一部改正

祢津保育園改築工事の完了に伴い、所在地を改築された園舎の所在地にするものです。

◆議案第86号

指定管理者の指定

東御市体育施設及び東御中央公園の指定管理者に特定非営利活動法人東御市体育協会が指定されました。

◆議案第87号

上田地域広域連合規約の変更

◆議案第88号

上田地域広域連合上田勤務

者福祉センター運営移管に伴う財産処分

◆議案第89号

市の区域における小諸市市道の路線の認定

◆議案第90号・91号

人権擁護委員候補者の推薦
「山丸洋子さん(日向が丘)」「渡邊けさ代さん(島川原)」

請願・陳情等

◆(請願第8号)

環太平洋戦略的経済連携協定(TPP)交渉参加反対を求める請願書

▽請願者 信州うえだ農業協同組合

▽紹介議員 清水新一

▽審議結果―採択

◆(陳情第35号)

ILO看護条約・夜業条約に基づき、医療・介護労働者の大幅増員と夜勤改善を求める陳情書

▽陳情者 長野県医療労働組合連合会

▽審議結果―不採択

◆(陳情第36号)

最低保障年金制度の制定に関する意見書の提出を求める陳情

▽陳情者 全日本年金者組合上小支部

▽審議結果―不採択

◆(陳情第37号)

高齢者の生活実態に見合う年金引き上げに関する意見書の提出を求める陳情

▽陳情者 全日本年金者組合上小支部

▽審議結果―不採択

◆(陳情第38号)

後期高齢者医療制度の廃止に関する意見書の提出を求める陳情

▽陳情者 全日本年金者組合上小支部

▽審議結果―不採択

◆(陳情第39号)

脳脊髄液減少症の診断・治療の確立を求める陳情書

▽陳情者 人にやさしい地域づくりの会

▽審議結果―採択

◆(陳情第40号)

切れ目ない中小企業支援及び金融支援策を求める陳情書

▽陳情者 人にやさしい地域づくりの会

▽審議結果―採択

ご冥福を

お祈りいたします



昨年11月17日、急逝された、社会福祉委員会委員長故船田貴久夫様の御霊に謹んで哀悼の意を表します。

東御市議会の重鎮として、これからもご尽力いただかなければならない大切な人でした。今あらためて、東御市議会並びに東御市に多大な貢献をいただきましたことに、感謝とお礼を申し上げます。安らかなる眠りについていただくと共に、心からのご冥福をお祈りいたします。

合掌
東御市議会議長 柳澤巨賢

〈船田貴久夫議員の経歴〉

●平成16年11月21日

東御市議会議員初当選

●平成18年11月17日

社会福祉常任委員会委員

●平成20年11月20日

社会福祉常任委員会副委員長

●平成20年11月21日

社会福祉常任委員会副委員長

●平成20年11月21日

東御市議会議員当選(2期目)

社会福祉常任委員会委員

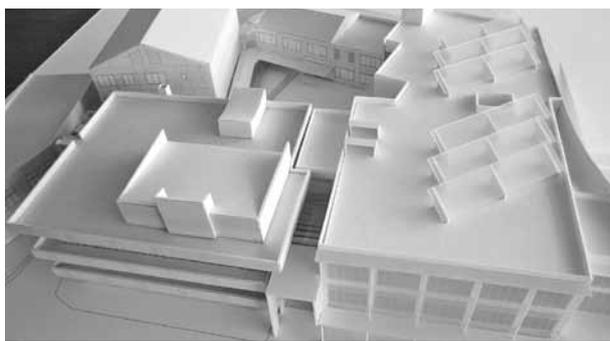
上田地域広域連合議会議員

話題を追って

8月頃には完
棟は平成24年
では、本庁舎
棟は平成24年

それぞれの工事の内容を、

この度、東御市議会では12月議会において、新たに「舞台が丘公共施設整備に係る研究委員会」を発足させました。この委員会は、平成23年度より本格的にスタートする「舞台が丘整備事業」全般に関して、市議会として、事業内容の確認や、事業に対する提言を行うことを目的に設置されたものです。



本庁舎と新図書館の合築模型

取り壊し工事が開始され、引き続き改築工事と改修工事がスタートします。

成の見込みです。本庁舎完成後、中央公民館、勤労者会館、子育て支援センター等の改修工事に着手し、平成25年3月（平成24年度中）までには建物関係の工事を終了させる予定です。周辺整備工事は、建物関係が終了した後、着手の予定です。

舞台が丘整備事業へ提言

市議会に『研究委員会』発足

（名称：舞台が丘公共施設整備に係る研究委員会）

市民の目線から精査し、その内容に提言等が必要であれば議会としての意見集約を行い、行政と共に、よりよい工事が完成できるように研究活動をしていきたいと考えております。

市民の皆様からのご意見ご要望等がありましたら、市議会までご連絡いただきますようお願いいたします。

【研究委員会・名簿】

- 委員長 土屋 伸吉
（社福・副委員長）
- 副委員長 櫻井 寿彦
（総文・副委員長）
- 委員 柳澤 旨賢
（議長）
- 委員 長越 修一
（副議長）
- 委員 清水 新一
（総文・委員長）
- 委員 山崎美喜子
（社福・委員長）
- 委員 依田 俊良
（産建・委員長）
- 委員 井出 進一
（産建・副委員長）

一般質問生中継を開始

エフエムとうみ



78.5MHz で議会の様子を中継

中や作業をしながら聞けるなど、FM放送を通じて市政に関心を持たれた方も多数いたようです。その一方でまだまだ放送に関する改善点もあり、今後も検討を重ねながらよりよい中継をして

昨年10月に開局したエフエムとうみは、12月の議会から一般質問を2日間生中継しました。

いきたいとのこと。今後も機会のある方はぜひエフエムとうみで東御市議会一般質問をお聞きください。

今までは一般質問はケーブルテレビで生中継されていましたが、FMラジオでも中継されることで、より議会の様子が市民の皆様に伝わりやすくなります。放送後にエフエムとうみには多くの意見が寄せられ、初めて議会中継を聞いたという方、この放送を機会に初めて実際に議場に傍聴に来た方、ケーブルテレビと違って運

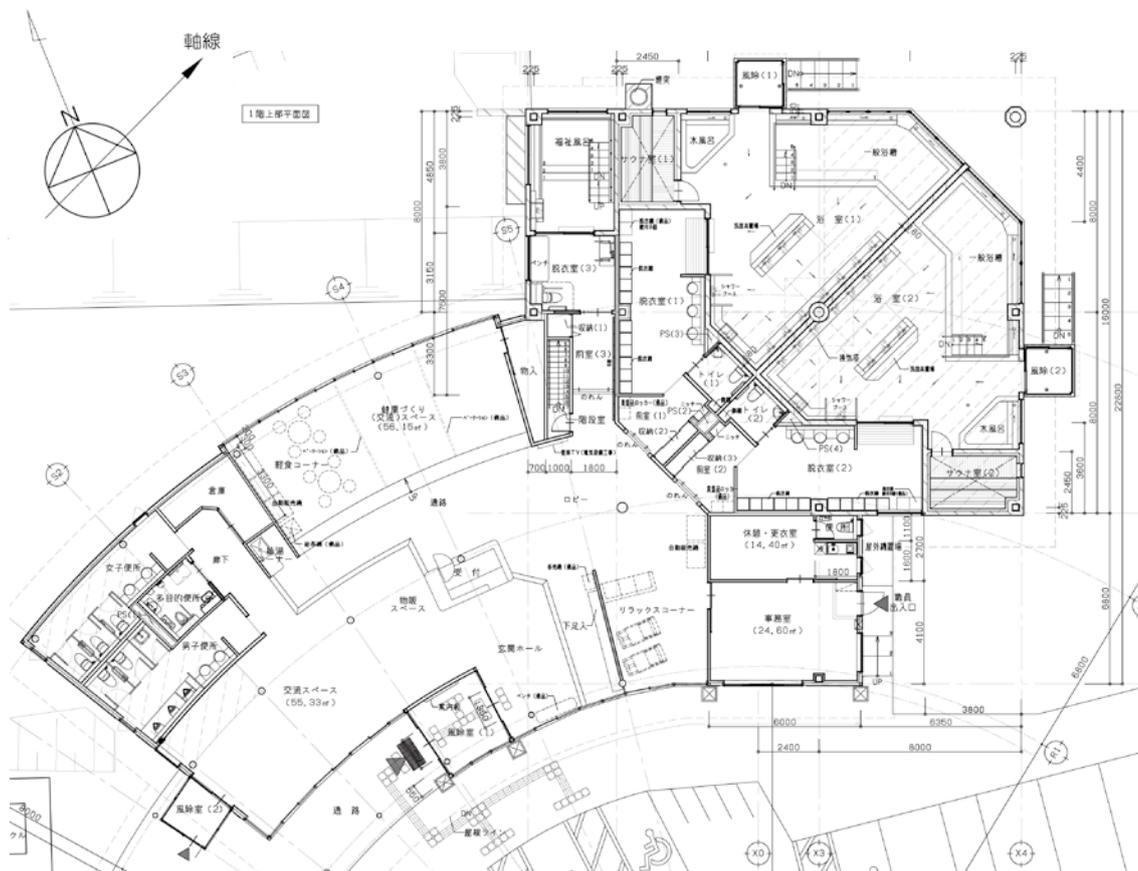
お詫びと訂正

「東御市議会だより Vol.27」8ページの一般質問・質問項目一覧表に漏れがありました。お詫びして訂正します。

- 小山 義明
- ・ 農業問題・対策について
- ・ 児童虐待防止、不明老人自殺防止について
- ・ 失業対策について

福祉風呂も
新設！

御牧乃湯、「銭湯」へ 大規模改修



御牧乃湯を銭湯に

12月10日に全員協議会（ミニ解説参照）が開かれ御牧乃湯の大規模改修について市側から報告がありました。御牧乃湯の大規模改修は施設の老朽化と駐車場の不足に対応するものです。同時にこれまでの滞留型の温泉施設から、銭湯的な施設に衣替えすることで、コンパクトで効率的な運営をめざすものです。

これまで要望の強かった、お身体が不自由な方のための福祉風呂が新設され、家族も一緒に入れるようになります。直売所も併設されます。一方大広間や個室は廃止、浴室も1ヶ所に集約されます。一心庵は館内の交流スペースに移ります。現在の利用料400円（他の施設は500円）は他の施設との整合性を考え検討することです。

完成は12月の予定

総事業費は2億8千万円（うち95%が合併特例債、5%一般財源）。2月中旬に事業者を選定、3月議会で予算措置、4月上旬着工、12月リニューアルオープンの見込みです。市民の皆さんにご迷惑をかけないよう、工事期間中もできるだけ利用できるように配慮するそうです。

ミニ解説

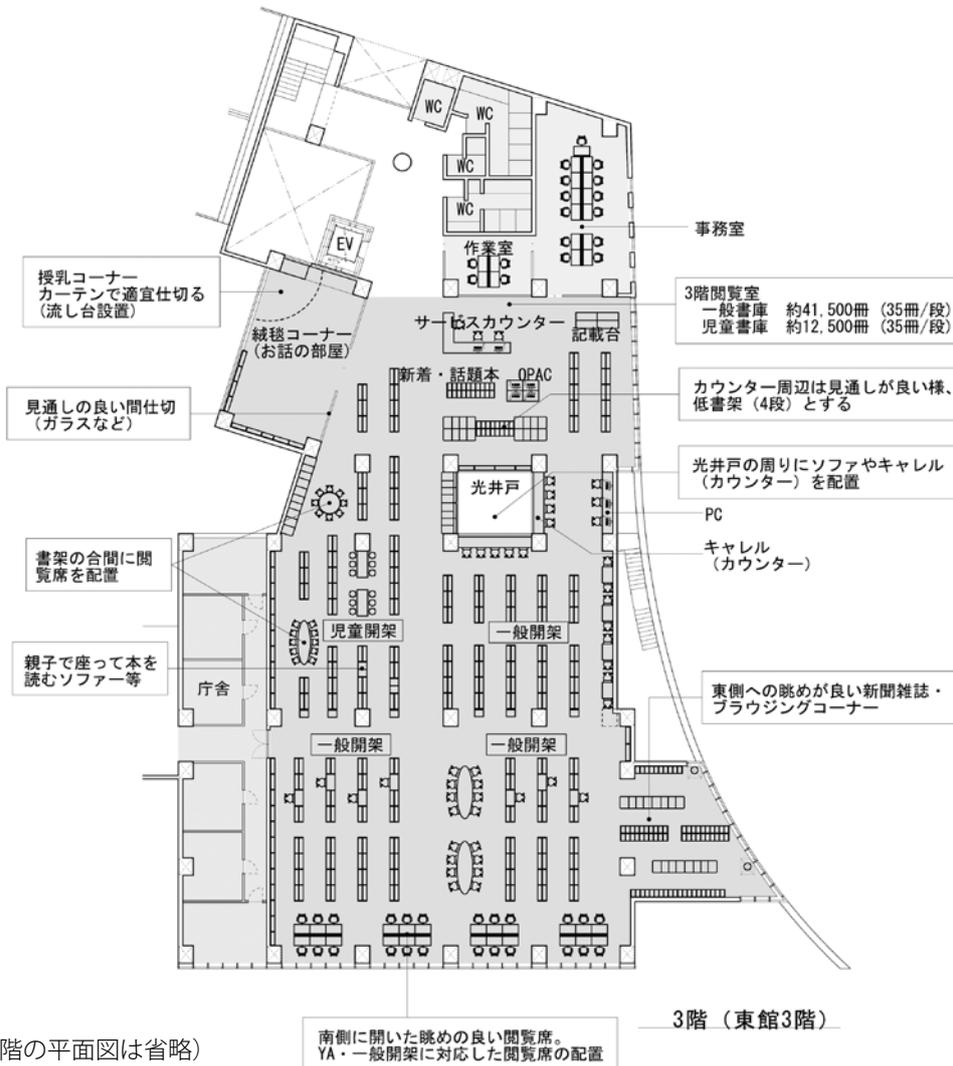
全員協議会とは

全員協議会とは聞きなれない言葉ですが、市当局が議員にあらかじめ知っておいてほしいことなどについて説明する場です。全員協議会で話が出てからしぼらしくして補正予算案などで本会議にかかることになりません。

こんな図書館ができます

●3階（東館3階）

- ・新図書館の主閲覧室。児童・一般開架（ヤングアダルト）を設置。
- ・カウンターから見通しの良い縦向きの書架配置。
- ・児童開架—（ヤングアダルト）—一般開架を連続的に配置。
- ・児童コーナーとブラウジングコーナーは距離を離す。



(2階・M2階の平面図は省略)

老朽化し手狭な図書館を市庁舎東館と合築することが舞台が丘整備計画の中で決まっていますが、今回そのレイアウト案が示されました。

新図書館は3層構造です。1階は既存の舞台が丘会館を学習室や書庫として活用。2階には休憩コーナーや郷土資料コーナーなどが設置されます。3階は主閲覧室、サービスカウンターや児童コーナー、眺めの良いブラウジングコーナー（ゆつくり本を読めるスペース）が配置され、パソコンの利用も出来るようになります。

運営に市民の力も

問 現人員で足りるのか。

答 現体制では難しい。市民にお手伝いをいただくような仕組みを考えたい。

問 蔵書数はどのくらいか。

答 現在11万冊、将来18万冊まで収容可能だ。

問 飲食コーナーはあるか。

答 2階に設ける予定だ。

問 開架する図書が少ないうような気がするがどうか。

答 開架スペースを広く取る方向で考えている。

緊急告知ラジオの配備

昨年10月にFMとうみが開局していますが、これを使った緊急告知放送に対応する「緊急告知FM受信機」の配備について説明がありました。

このラジオは市内で大規模災害の恐れがある時、自動的にスイッチが入り大音量で情報を知らせるものです。周波数はFMとうみに固定。今年の8月までに区や自治会を通じて1世帯1台が無償で貸与されます。電波が入りにくいお宅へは無償で屋外アンテナが設置されます。



8月までに無償貸与される受信機

地域の将来は



北澤 悦子 さん
(姫子沢)

市役所に足早に入っていくと、大きなテレビ画面に議員さんの姿が映し出されています。 「そうか市民に公開の議会なんだ」と、再確認しました。

議会は張りつめた空気の中、「議長」と、まっすぐに上げられた手が、気持ち良く感じられました。

12月の議会では、市の将来について、子どもたちの明日のために、協働のまちづくりについて、B級グルメの食文化について、不景気の中で市民の生活の取り組み、里親制度について、国民読書年によって、期日前投票所における手続きの簡素化、保育園の建設についてなどの質疑応答を傍聴させていただきました。あらゆる分野の質疑に、目をみはり再質問、再々質問と、議員の皆さんの市政にかける意気込みと熱意が伝わりました。

「読書のまち」の宣言をしたらどうかは、大賛成です。自分も含めて、本に親しみ、子どもたちに本から得られる感動を、東御市からドンドン発信していける

といいなあと思います。また、興味があったのはB級グルメの食文化でしたが、「くるみの料理コンテスト」があつたことを知りました。市民参加で、是非盛り上げていただきたいと思っています。

さて、私は姫子沢に移り住んで20年が過ぎましたが、市もその頃とかなり様変わりしています。高速道路東部湯の丸インターが供用開始され、経済の流れが音をたてて変わろうとしているのを感じました。また、わが家から見た東部湯の丸インターの夜景は、まるで宝石箱をひっくり返したような輝きで、今でも忘れられません。市文化会館の建設、自然がいっぱいの芝生公園、市民病院の移転、デマンド交通で足の便がよくなりました。小さな田舎の東部町が東御市というステキな「陽だまりのまち」へと変わってきたように思います。この陰には、こうして市議会議員の皆さんが、市長・市役所側との攻防戦に一步もひかず、市民目線に立った質疑応答があればこそと思います。ならば、私たち市民は、市政にもっと興味を持ち、傍聴にも参加して、議員とコミュニケーションの機会を持ち、市民の要望を聞いていただき、豊かで住みよい東御市をつくっていききたいものです。

あとがき

任期の半ばを過ぎ議会の役職も一新され、「市議会だより」編集メンバーも改選になりました。私は今回委員長を仰せつかりました。どうぞよろしくお願いします。

「市議会だより」は議会と市民の皆様をつなぐ架け橋です。議会でも何が議論されているのかを市民の皆様へ伝え、市民の皆様の願いを市政に届けることが何よりも大切です。

そのためには「市議会だより」をもっとわかりやすく、もっと面白く、もっとためになるものにする必要があります。そんなわくわくするような「市議会だより」をお届けすることが私の願いです。

どうぞ皆様のご意見をお寄せください。お待ちしております。

若林 幹雄

広報委員

若林 幹雄
蓮見 喜昭
土屋 伸吉
阿部貴代枝
櫻井 寿彦
依田 俊良
依田 政雄
長越 修一
柳澤 旨賢

ご意見・ご感想

市議会だよりについて、ご意見・ご感想また、市議会へのご意見・ご要望もお受けしていますので、下記までお寄せください。

【発行・お問い合わせ】

東御市議会・事務局

〒389-0592 長野県東御市県281-2

TEL.0268-64-5810

FAX.0268-63-5431

再生紙を使用しています



資源保護のため、リサイクルしやすい大豆油インクを使用しています。